

銃による暴力保護命令












保護命令と銃による暴力の危険性を軽減する方法について詳しくは、こちらをスクリーンしてください。

ReducetheRisk.ca.gov

命を守るカリフォルニア州の9つの保護命令

2020年、カリフォルニア州における銃による死亡者の半数は殺人によるものでした。ほぼ半数は自殺によるものでした。こうした事態を防ぐため、カリフォルニア州には9つの保護命令があり、銃による暴力を阻止するための行動を起こし、危機に瀕している人々が支援を受けられる機会を与えています。

差し迫った危険にさらされている場合は、911に電話してください。

保護命令	誰の役に立つのか	申請できる人	期間	
 銃暴力接近禁止命令	自分自身または他人を傷つける可能性のある人。	<ul style="list-style-type: none"> 法執行機関 家族や親戚 配偶者、パートナー、ルームメイト 上司、同僚 当人の通う学校の教師 	21日：1～5年まで延長可能	
 家庭内暴力接近禁止命令	身近な人（例：配偶者、パートナー、ルームメイト、家族など）から傷つけられたり、恐怖を感じたりしている人	<ul style="list-style-type: none"> 家族や親戚 配偶者またはパートナー 当該者の同居人、またはかつて同居していた人 		
 民間ハラスメント禁止命令	親しい関係にない人から、嫌がらせ、ストーカー行為、脅迫を受ける危険がある人。	<ul style="list-style-type: none"> 危険を感じている、脅かされている人 		
 高齢者 / 扶養成人虐待禁止命令	虐待、放置、経済的被害にあっている高齢者、または障害を持つ成人。	<ul style="list-style-type: none"> 65歳以上、または身体／知的障害のある18歳から64歳の方 またはこれらの成人の保護を求めている方 		
 少年少女接近禁止命令	18歳未満の子供が傷害、いじめ、脅迫を受けている場合。あるいは、暴力や脅迫行為をしている子供から保護を必要としている人。	少年裁判所の事件に関係する人々（例：親、保護者、当事者の家庭内の子供、裁判所の保護下にある少年少女のための / からの保護を求める保護観察官やソーシャルワーカー）		
 高等学校における暴力禁止命令	大学または専門学校の学生。	大学または専門学校のリーダー、またはリーダーが任命した人物		
 職場における暴力禁止命令	職場で脅迫を受けている / 危険を感じている従業員、ボランティア、独立請負業者、取締役、公務員。	雇用主		
 犯罪保護命令	刑事事件の被害者または証人。	刑事事件を担当する地方検事。		実例期間：最長10年まで延長可能
 緊急保護命令 (EPO-001 および EPO-002*) * 緊急時に発行される GVRO (銃暴力保護命令)	自分自身または他人に対して差し迫った危険となる人々。	法執行機関		公判日数5日または暦日数7日 (最長21日となる場合もあります)